

# プログラム1：「遺産地域に暮らす子ども作文コンクール」の 地域代表作品発表および授賞式

世界自然遺産5地域会議（以下、「5地域会議」という）で令和6年度に実施した「子ども作文コンクール」について、応募作品の中から入賞作品が決定しました。そのうち、地域代表作品入賞者の授賞式と発表を開催します。

## 1 趣旨・目的

5地域会議では、大阪・関西万博に参加するに当たり、以下の趣旨・目的で「子ども作文コンクール」を実施しました。

- ・ 5地域会議構成団体である23市町村に暮らす子供たち（小学生と中学生）に、作文を通じて大阪・関西万博に参加してもらう機会として作文コンクールを行い、選ばれた5地域（知床、白神山地、小笠原諸島、屋久島、奄美・沖縄）の代表を万博会場に招待して作品を発表する。
- ・ 地域の将来を担う世代が参加することにより、地域の自然や自然と共にある暮らしの価値を万博というイベントを通じて気づくまたは理解する機会とする、また、大人が思いがけないような新たな視点の提起、といった効果が期待される。
- ・ 5地域会議を構成する市町村が募集・選考にたずさわって作品募集・コンクールという形式をとることにより、万博へ向けての地域ぐるみの参加・盛り上がり期待でき、子供が来ることにより保護者の万博参加なども期待できる。

## 2 作文テーマ

作文を募集するにあたって、5地域会議が万博参加する意義に合わせて、次のテーマを設けました。

「世界自然遺産と私たち一みつけた！自然のふしぎ・自然と暮らすたのしみ」

具体的には、地元の自慢の景色、自然の中での遊び、自然の中で感動したこと、不思議だなと思ったこと、暮らしの中で自然があるからこそ感じられる音やにおいの体験、などについての作文を募集しました。

## 3 部門の設定

子供たちの成長や教育課程による文章力の違いから、「小学生の部」「中学生の部」の2つの部門に分けて、それぞれ作文を募集することにしました。

## 4 最優秀作品の選考

応募された作文より、各部門別に、5地域会議各市町村の代表作品1作品、そして、それらの中から世界自然遺産5地域をそれぞれ代表する作品1作品を最優秀作品として選考しました。

## 5 選考方法

統一的な要項の下、各市町村の募集により応募された作品の中から市町村が一次選考を行い、市町村代表候補作品を選出しました。選考方法は各市町村が決定しました。

5地域会議が設置した選考委員会では、その候補作品の中から、各市町村の代表1作品を選出しました。次に、5地域それぞれの代表1作品を、各地域内の市町村代表作品の中から、選出しました（小笠原、屋久島は、各町村代表が地域代表）。

部 門	市町村による選出		選考委員会による選出	
	市町村数	一次選考作品数	市町村代表作品	地域代表作品
小学生部門	17	20	17	5
中学生部門	15	17	15	5
合 計	17	37	32	10

## 6 選考基準

選考に当たっては、次の通り選考基準を設けました。

- (1) 作者独自の視点による観察力、想像力、展開力、感性などが読み取れる。
- (2) 地域ならではの自然や文化とのふれあいや関わりが描写されている。
- (3) 自然との関わり方などを通じ、社会や生活、環境への思いや考えが読み取れる。

代表作品は、(1)～(3)のいずれをも満たしていることが望まれるが、基準のどこに力点を置き選考されるかは、作品内容によって選考委員の判断としています。

## 7 選考委員会

選考委員会は、5地域会議から委嘱した次の3名で構成しました。

山極 壽一	総合地球環境学研究所所長 京都大学名誉教授
岡部 史	児童文学作家、翻訳家、歌人（塔短歌会所属）
川上 和人	林総合研究所北海道支所地域研究監、鳥類学者、NHK ラジオ子ども科学電話相談回答者

## 8 選考日程

作品募集から選考終了、選考結果発表までは次の日程で実施されました。

2024年12月～2025年2月	作文募集（市町村ごとに募集）
2025年2月～2025年3月	一次選考（市町村代表候補作品決定）
2025年3月～2025年4月	最終選考（選考委員会にて市町村代表作品、地域代表作品決定）

**9 入賞作品・入賞者**

別紙のとおり

**10 授賞式・作品発表**

地域代表作品入賞者は、大阪・関西万博会場で開催する以下の催事で、授賞式と作品発表を行います。

催事名	千の自然・千の時間 ― 私たちと世界自然遺産5地域
日時	2025年6月5日(木) 11:00~12:00 (日本の世界自然遺産5地域に暮らす子ども作文コンクール)
会場	EXPOホール「シャインハット」(大阪・関西万博会場内)
主催	世界自然遺産5地域会議
共催	イベント学会、一般財団法人地球産業文化研究所
後援	環境省、林野庁

**11 入賞作品の公開**

多くの方にご覧いただけるよう「子ども作文コンクール」入選作品集として取りまとめ、世界自然遺産5地域会議ホームページ (<https://www.yakushima.or.jp/heritage/>) において、2025年6月中旬から入賞作品を掲載予定です。

## 地域代表作品および入賞者

### 小学生の部

遺産名	都道府県名	市町村名	作品名	応募者名	学校・学年
知床	北海道	羅臼町	私の町の海	いしだ かな 石田 葉柳	羅臼町立羅臼小学校 4年
白神山地	青森県	鱒ヶ沢町	春夏秋冬、山、川、海！	かとう たいしょう 加藤 大咲	鱒ヶ沢町立舞戸小学校 5年
小笠原諸島	東京島	小笠原村	自然の宝箱	かどわき いおり 門脇 伊織	小笠原村立母島小学校 4年
屋久島	鹿児島県	屋久島町	みんなの宝物	かねだ こうさく 金田 航 朔	屋久島町立安房小学校 3年
奄美大島、 徳之島、 沖縄北部お よび西表島	鹿児島県	徳之島町	白ありがとぶ夜は	なかお まりの 中尾 茉莉乃	徳之島町立亀徳小学校 2年

※ 応募当時の所属学校および学年のため、ご注意ください。

### 中学生の部

遺産名	都道府県名	市町村名	作品名	応募者名	学校・学年
知床	北海道	羅臼町	私の住むトコ知トコ羅臼	かせ ふうか 加瀬 楓花	羅臼町立知床未来中学校 1年
白神山地	秋田県	藤里町	森の命	みつや 三谷 たくみ	秋田県藤里町立義務教育学校 藤里学園 8年生
小笠原諸島	東京島	小笠原村	母島の海	つきたて そら 築 館 蒼天	小笠原村立母島中学校 2年
屋久島	鹿児島県	屋久島町	屋久島の自然	しば こうしろう 柴 高志郎	屋久島町立中央中学校 2年
奄美大島、 徳之島、 沖縄北部お よび西表島	鹿児島県	瀬戸内町	ここが僕の居場所	わきた ゆうは 脇田 勇波	瀬戸内町立古仁屋中学校 1年

※ 応募当時の所属学校および学年のため、ご注意ください。

## 市町村代表作品および入賞者

## 小学生の部

遺産名	都道府県名	市町村名	作品名	応募者名	学校・学年
知床	北海道	斜里町	斜里の自然の中で	さとう いと 佐藤 糸	斜里町立朝日小学校 4年
白神山地	青森県	深浦町	深浦ナンバーワン	さかざき たけとら 阪崎 岳 彪	深浦町立深浦小学校 4年
		西目屋村	未来に残す白神山地	みうら しょうき 三浦 樟 己	西目屋村立西目屋小学校 5年
		弘前市	未来へ届け！ 白神山地の豊かな恵	やまざき いちほ 山崎 杏 歩	弘前市立岩木小学校 5年
	秋田県	藤里町	ありがとう白神山地	ささき しおん 佐々木 思 温	秋田県藤里町立義務教育学校藤里学園 3年生
		八峰町	知の継承	こばやし せいほ 小林 青 羽	八峰町立八森小学校 6年
		能代市	いつまでもつづけ、白神山地	なりた かずま 成田 一 真	能代市立二ツ井小学校 6年
奄美大島、 徳之島、 沖縄北部および西表島	鹿児島県	宇検村	自然が豊かな奄美大島	くぼ そうすけ 久保 聡 祐	宇検村立田検小学校 6年
		瀬戸内町	私の町は世界自然遺産	さかぐち きと 坂口 輝 都	瀬戸内町立阿木名小学校 4年生
		龍郷町	あまみいろシャッターチャンス	しい ゆうま 四位 悠 真	龍郷町立赤徳小学校 2年
		天城町	徳之島のお気に入りの音、 しょうかいします	よしおか えいみ 吉岡 瑛 美	天城町立天城小学校 3年
	沖縄県	東村	やんばるの自然が大好き	たなか 田中 なつめ	東村立有銘小学校 5年生

※ 応募当時の所属学校および学年のため、ご注意ください。

## 市町村代表作品および入賞者

## 中学生の部

遺産名	都道府県名	市町村名	作品名	応募者名	学校・学年
知床	北海道	斜里町	私の大切なモノ	たかはし ゆい 高橋 結衣	斜里町立斜里中学校 2年生
白神山地	青森県	鱒ヶ沢町	自然との共存戦略	やなぎ はるか 柳 遥香	鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校 2年生
	秋田県	八峰町	自然とともに	こばやし りお 小林 莉桜	八峰町立八峰中学校 3年
		能代市	白神山地のある暮らし	はたけやま りさ 畠山 璃紗	能代市立能代南中学校 1年
奄美大島、 徳之島、 沖縄北部および西表島	鹿児島県	宇検村	未来へ……	うちだ とき 内田 翔己	宇検村立名柄中学校 2年生
		龍郷町	大自然に生きる	さきた のあ 崎田 乃愛	龍郷町立龍南中学校 2年生
		徳之島町	住み続けたい徳之島	しもくぼ ゆい 下窪 友彩	徳之島町立亀津中学校 1年生
		天城町	海と陸、そしてハブと私たち	たか ひなた 高 陽奏	天城町立北中学校 3年
	沖縄県	東村	僕たちの誇り	きたじま てんりまる 北島 天人丸	東村立東中学校 2年

※ ご本人様の希望により、一名の作品名等の公表を控えております。ご理解ください。

※ 応募当時の所属学校および学年のため、ご注意ください。